

橋北中だより

No. 1



BRIDGE ~あの橋をわたるとき~

令和4年4月7日



橋北中 HP

令和4年度も「あなたらしく、あたらしく」

頼まれごとは、試されごと

学校は小さいけれど、皆さんには大きなチャンスがある。



令和4年度の橋北中学校がスタートしました。1年生34名、2年生25名、3年生29名、合計88名+教職員20名弱のクルーによる船出です。まだまだ、「あいまいさに耐えて判断する」必要が迫られる状況は続いていると思いますが、このことをチャンスと思い、みんなで素敵な毎日をつくっていきましょう。新入生とその保護者の皆さん、新しい風を橋北中に吹かせてくださいね。

Small school , Big chance!

ご存じの通り、橋北中学校はとても小さな学校です。でも、その分一人ひとりには大きなチャンスと責任があります。新入生として新しく中学校生活を迎えた1年生。上級生として一つ学年が上がり、責任感が増した2年生、3年生。それぞれが、この4月に期するものがあると思います。今の気持ちが薄れないうちに、まずは一つ挑戦しよう。2つの選択肢があるときに、難しい方、面倒な方、リスクがある方、頭を使う方を選んでみましょう。気心の知れた仲間が、支えてくれます。最初の一步を踏み出せた人は、次からもっと気軽に挑戦できるようになるよ。



あるツイッターから・・・

「兆」を含んだ漢字は2つしか存在しない。

「挑」と「逃」

これは、「兆」を目の前にしたとき、人間の行動は2つしかないことを意味しているらしい。

「挑む」か「逃げる」かのどちらか。

夢を追っている者は少なからず「挑」み続けている。



新学期を迎え、きっと「●●をやってみたい人はいますか?」、「■■をやってくれる人はいませんか?」といった場面がたくさんあるでしょう。そうです。「頼まれごとは、試されごと」です。「あなたらしさ」を発揮して「あたらしい」文化やムードや仕組みを作っていくのは皆さんです。少人数の学校だからこそ、地域・保護者の方々を含め、生徒、教職員全員の力で橋北中学校の教育を作り上げていきたい。ご協力よろしくお願いします。

※ちなみに、「兆」を含んだ漢字は、もっとたくさんあります。私は騙されました…。正しい情報を見抜く力ですね。

保護者・地域の皆様へのお願い

一人の教員が教科を上手に教え、生活指導とすべての児童生徒に関わる事務手続きをし、防犯や防災に気をつけながら、一人一人のアレルギーをチェックし、AED（心肺蘇生用医療機器）を使えるようにし、環境教育や情報教育に慣れ、福祉ボランティア教育と国際理解教育を教え、さらに食育にも消費者教育にも気を配り、尖閣諸島や北方領土への意識を盛り立てて日本人としての誇りを持たせ、おまけにスポーツ指導や部活を担当しながら、要望が強くなりがちな保護者の声に応じる・・・なんて、一人の人間のやることとして明らかに無理があります。

著：藤原和博(2013) 「負ける力」ポプラ社 より抜粋

元和田中学校校長の藤原和博さんのご指摘です。2013年後も、スマホ等の使い方、DV（家庭内暴力）やネグレクト（育児放棄）への対応、がん、薬物乱用防止、主権者教育、そして今では、ICT活用、感染症予防対策など、教職員が抱える業務は増加する一方です。

世の中の多様で膨大な期待に、学校だけで応えることに限界が来ています。そこで、橋北中学校は、地域・家庭や外部機関のお力を借りることを躊躇せずに行っていきます。

教育基本法第5条2項

✚ 社会において自立的に生きる基礎を培う

✚ 国家及び社会の形成者として必要な基本的資質を養う

やることが多いと、それぞれに費やす時間はどうしても短くなります。また、意図せずとも詰め込み式になりがちです。これでは、生徒は自立ができず、「ただ、言われたことを守るだけ」「指示されなければ気づけない、動けない」人となってしまいます。

『社会の形成者として必要な基本的資質』とは、「自らが考えて動く」とか、「他人のために何かできないか考える」とか、反対に「誰かに頼ることができる」といった、いわゆる「生きる力」のことです。橋北中では、この「生きる力」「共に生きる力」の育成に力を注ぎます。きめ細かな指導・支援を継続しつつも、自らの選択・判断で行動ができるよう、徐々に手を引き、見守ることが大切と考えます。

このことに対して、ご意見もあろうかと思えます。いつでも校長室をお尋ねください。Society5.0を生きる橋北の子どもたちの将来について、いっしょに考えましょう。

☆☆ ホームページをご覧ください ☆☆

橋北中学校では、行事や日々の学校生活の様子、学校の思い（教育方針）等を毎日ホームページで紹介しています。スマートフォンでも見るができますので、ぜひ、ご覧ください。（この通信の表面にQRコードあり）

<http://www.yokkaichi.ed.jp/kyohoku/>



🔍 「橋北中学校」で検索ができます。